

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策で飲み水・非常食の備蓄をしているが、母体である特別養護老人ホームが管理を行っているため、大きな災害の時に対応が遅れる可能性がある。	災害の時には母体である特別養護老人ホームに頼ることなく、早急に利用者様の安心・安全を確保できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要物品の選定・購入</li> <li>・保管場所の確保</li> <li>・慌てることのないよう、実践訓練を行う。</li> </ul>	12か月
2	13	1年間で約半数の職員が代わってしまったため、入居者様の状態不良・重度化した際の介護力に能力差がみられる。	職員個々の能力を高め、入居者様に対し、より良いケアを統一してできるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内外の研修への参加</li> <li>・マニュアルを使用しての勉強会の実施</li> <li>・ミーティングを充実させ、話し合いの機会を増やす。</li> </ul>	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。